



天岩戸神社はクラウドファンディングに挑戦しています

詳しくはこちら



12/22 (水)
本祭 6時50分～10時30分

12/21 (火)
前夜祭 15時～21時

注連縄奉迎の儀式
奉納演奏
奉納演舞
天岩戸神楽奉納
奉納揮毫（きこう）
書道家 永山玳潤

献香献茶式
長鳴鶏の鳴き声奉納
奉納演武
注連縄張神事 宮司祝詞奏上
鏑矢奉獻の儀
御神体の注連縄張替え神事
奉納揮毫
西行庵円位流 花輪竹峯
日本鶏保護連盟
武道家 荒谷卓
宮崎県立高千穂高等学校弓道部
登山家 竹内洋岳、天野和明
書道家 永山玳潤

令和三年 天岩戸神社注連縄張神事

昨年12月、神社創建以来、初めてご神体の「天岩戸」に注連縄を張りました。神話に習い、世の中が再び暗い世界に戻らないようとの願いを込めて、新たに始めた神事です。

令和3年天岩戸神社御神体「注連縄張神事」奉納演奏者プロフィール

梶原徹也（かじわら・てつや）
音楽家



THE BLUE HEARTS解散後、世界中で演奏し、現在はソロユニットTHUNDER BEATとして活躍。その一方でフリースクールでの音楽講座など、多くの人々と音楽の楽しさを共有する活動を積極的に行う。また神仏に捧げる奉納演奏をライブワークとして、全国各地を周っている。

奉納演舞 12月21日(火) 前夜祭

島地保武（しまじ・やすたけ）

振付家 舞踊家

国内外のダンスカンパニーに所属し活動した後、平成25年に、酒井はなどのユニットA-ttenu（アルトイ）を結成。バレエ公演や舞台をはじめ、テレビCM、MVなどに振付、出演するなど、舞踊を軸に多岐に渡って活動している。

国指定無形文化財天岩戸神楽奉納 12月21日(火) 前夜祭

奉納揮毫

12月21日(火) 前夜祭 12月22日(水) 本祭

永山玳潤（ながやま・たいじゅん）

書道家

4歳で初めて筆を持ち、22歳で雅号を取得。35歳で宮下寛昇氏に師事。伝統を重んじた本格派書道を貫きつつ、独創的な作品を生み出す。JRA有馬記念の題字制作、テレビCMで作品が採用されるほか、ライブ書道の披露など、日本固有の美を「書」で表現している。

奉納演武

12月22日(水) 本祭

荒谷卓（あらや・たかし）

熊野飛鳥むすびの里代表

元陸上自衛隊特殊作戦群長。元明治神宮武道場至誠館館長。現在は、国際共生創成協会「熊野飛鳥むすびの里」代表として、日本文化で国内外の社会を救済するため、「農」「学」「武」の3本柱で共同体ネットワークづくりに努めている。

御神体の注連縄張替え神事 12月22日(水) 本祭

高千穂高校弓道部

鏑矢奉獻の儀 12月22日(水) 本祭

竹内洋岳（たけうち・ひろたか）

プロ登山家（所属ハニーゴニケーションズ）

昭和46年東京都生まれ。立正大学客員教授。平成7年のマカル登頂を皮切りに、翌年エベレストへの連続登頂に成功。平成24年、14座目となるタウラギリ登頂に成功。日本人初、世界29人目の8000m峰14座完登頂を果たす。スポーツ功労者顕彰（文部科学大臣顕彰）第17回植村直己冒険賞、第15回秩父宮記念山岳賞を受賞。

日向國天岩戸神社



TEL 0982-11621
FAX 0982-7418911
社務所 8時30分～17時

九州各地よりお車でお越しの方

○福岡・佐賀・長崎方面——九州道 熊本インター又は益城熊本空港インターより車約2時間
○鹿児島方面——九州道 松橋インター又は御船インターより車約2時間

空港からお越しの方

○阿蘇熊本空港——車約1時間30分間
○宮崎空港——車約2時間15分

九州各地よりお車でお越しの方

交通機関ご利用の方

○熊本駅・熊本空港——宮崎交通特急バス「高千穂号」→高千穂バスセンター→路線バス→天岩戸神社

○延岡駅——宮崎交通路線バス→高千穂バスセンター→路線バス→天岩戸神社

注連縄張神事を、後世に続く行事とするために天岩戸神社はクラウドファンディングに挑戦しています

クラウドファンディング 天岩戸神社

<https://camp-fire.jp/projects/view/508721>



スマホは、こちらから

阿部一成（あべ・かずなり）
篠笛（しのぶえ）演奏家



太鼓芸能集団「鼓童」に14年間在籍した後、平成22年に独立。故郷の愛媛新居浜市を拠点に、鎮魂・浄化・解放の願いを篠笛に吹き込む。ソロ公演や奉納演奏の他、ダンス・人形浄瑠璃・現代サーカスなど様々なアーティストとの共同制作を行う。世界32ヶ国で演奏。

酒井はな（さかい・はな）
舞踊家



5歳よりバレエを始め、畠佐俊明氏に師事。牧阿佐美バレエ団に入団。18歳で主役を務める。平成9年、新国立劇場バレエ団設立時に移籍。平成25年ユニットA-ttenuを結成し、島地保武との共同創作を開始。平成29年、紫綬褒章受章。

献香献茶式 12月22日(水) 本祭

花輪竹峯（はなわ・ちくほう）

茶道家・西行庵円位流当主

幼少より、母花輪宗恵の指導で裏千家茶道を学ぶ。古儀に忠実な香道・茶道の再統合を志し、西行庵円位流を立ち上げる。昨年6月と12月に、天岩戸神社で献香献茶式を執行。日本人の「誠の心・故郷・歴史・文化・誇を取り戻すべく、国家鎮護流儀として活動中。

長鳴鶏の鳴き声奉納 12月22日(水) 本祭

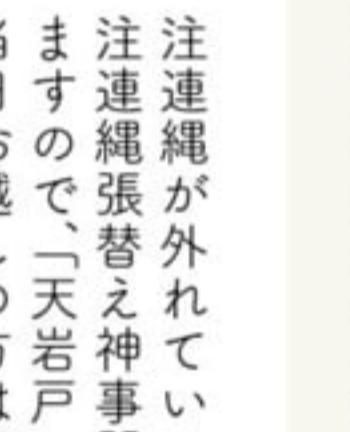
東天紅（とうてんこう）

日本鶏保護連盟

日本で鶏が記された最初の文献は「古事記」「日本書紀」の「天岩戸伝説」です。鶏の鳴き声には太陽の神様を呼ぶ力があると言われており、天岩戸神話ではお隠れになられた天照大御神に出てきてもらうため長鳴鶏を鳴かせたと記されています。

天野和明（あまの・かずあき） 山岳ガイド・アルピニスト

昭和52年、山梨県生まれ。ヒマラヤ・欧洲・北米など高所登山・クライミングを経て、平成21年に日本人として初めてフランスの山岳賞(ピオレード賞)を受賞。現在は、山の近くで自然の中で過ごすこと、心の喜びを感じる日々をおくっている。



注連縄が外れている21日（火）午後3時頃から12月22日（水）午前9時の注連縄張替え神事開始までの間、天岩戸遙拝所へ入ることが出来なくなりますので、「天岩戸の御案内」はその間、中止となりますのでご注意ください。当日お越しの方は案内の時間等確認の上お越しください。
前夜祭、本祭ともにどなたでもご覧いただけますが、混雑して入場できない場合もありますので、予めご了承ください。



天岩戸神社 西本宮
手力男命像

令和3年12月22日まで